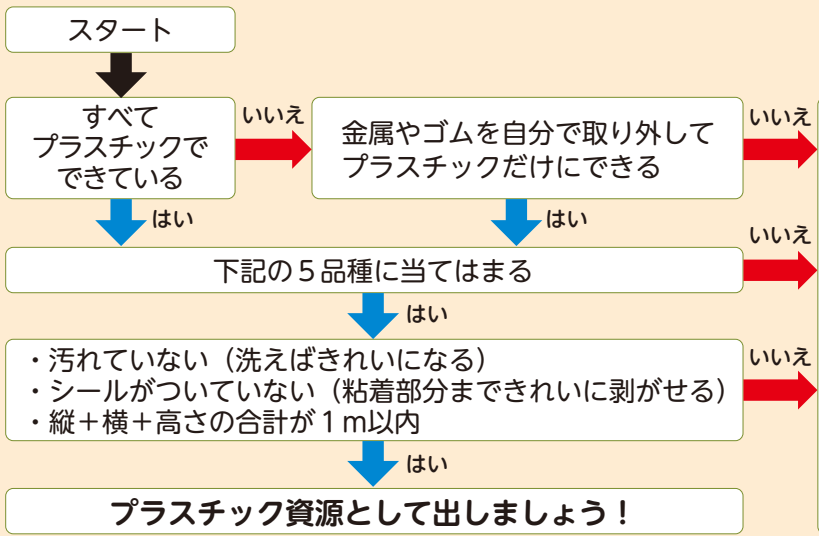


## ステップ1

まずプラスチック資源かどうかを判別しましょう。



### 【可燃ごみ】または【不燃ごみ】として処分

握ると変形するような柔らかいプラスチック → 【可燃ごみ】へ  
例) 食器洗剤ボトル

握っても変形しない硬いプラスチック → 【不燃ごみ】へ  
例) お風呂の椅子

## ステップ2

金属・ゴム部分を外し、中身を洗いましょう。

## ステップ3

中の見える袋に入れましょう。 ※汚れたものや対象外のものは絶対に混ぜないでください!!

### 対象5品種

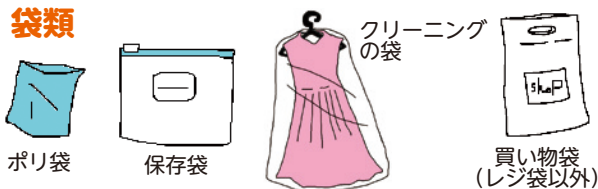
#### ① キッチン用品



#### ② 文具類



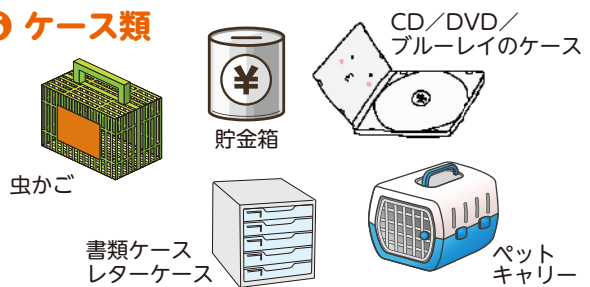
#### ③ 袋類



#### ④ 衛生用品類



#### ⑤ ケース類



### 対象外

レジ袋、食品トレイ、ヨーグルト・プリン・茶碗蒸しなどの食品カップ及びふた、カップめんや3食入りヨーグルトを包んでいる薄いプラスチックフィルムなど → 【可燃ごみ】へ



ごみステーションへの出し方

P1

プラスチック資源の出し方

P2

ペットボトル缶類・ビン類の出し方

P3

古紙類の出し方

P4

可燃ごみの出し方

P5~P6

不燃ごみの出し方

P7~P8

特殊・硬質ごみの出し方

P9~P10

粗大ごみの出し方

P10

ビュークリーンおくえつへの搬入方法

P11

一般廃棄物収集運搬許可業者

P12

ビュークリーンおくえつで処理できないものの持ち込み先

P13

エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機・衣類乾燥機・家庭用パソコン・充電式小型家電の出し方

P14~P15

50音順ごみの分別早見表

P16~P38

ごみステーションへの出し方  
P1

### ごみの出し方



## ペットボトル

〈リサイクル資源〉

プラスチック資源の出し方  
P2

#### ステップ1

キャップ・ラベルを外します。



※キャップ・ラベルは  
→【可燃ごみ】へ

#### ステップ2

中身を洗います。



※汚れが落ちないもの  
→【可燃ごみ】へ

#### ステップ3

中の見える袋に入れます。



※汚れたものや対象外のは混ぜない!

ペットボトル・缶類・ビン類の出し方  
P3

### 対象品目

炭酸飲料、果汁飲料、お茶、コーヒー、スポーツドリンク、ミネラルウォーター、焼酎、調味料などで、ペットボトルの識別表示のついた容器



### 対象外

油類、卵パック、化粧品容器等で、ペットボトルの識別表示のついていないプラスチック容器 → 【可燃ごみ】へ



古紙類の出し方  
P4

可燃ごみの出し方  
P5~P6

不燃ごみの出し方  
P7~P8

### ごみの出し方

## ビン類

〈リサイクル資源〉

#### ステップ1

キャップを外します。



#### ステップ2

中を洗います。



#### ステップ3

中の見える袋に入れます。



### 対象品目

ソフトドリンク・酒類、内服薬、栄養剤、ジャム・海苔の佃煮・調味料、哺乳瓶などのガラス製品



### 対象外

酒、醤油等の茶色の一升瓶 (1,800ml) 及びビール瓶は、回収している販売店へ

割れたビン、食品用以外 (化粧品・塗薬、インク等) のビン → 【不燃ごみ】へ



特殊・硬質ごみの出し方  
P9~P10

粗大ごみの出し方  
P10

ビュークリーンおくえつへの搬入方法  
P11

一般廃棄物収集運搬許可業者  
P12

ビュークリーンおくえつで処理できないもの持ち込み先  
P13

エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機・衣類乾燥機・家庭用パソコン・充電式小型家電の出し方  
P14~P15

50音順ごみの分別早見表  
P16~P38

### ごみの出し方



## 缶類

〈リサイクル資源〉

#### ステップ1

中を洗います。



#### ステップ1

スプレー缶は中身を使い切って、穴をあけます。



#### ステップ2

中の見える袋に入れます。



### 対象品目

調味料、食品・ペットフードの缶詰、お菓子の缶、ソフトドリンク・酒の缶、スプレー缶



### 対象外

4リットルを超えるオイル缶・塗料缶 → 【不燃ごみ】へ



ガソリン携行缶 → 【不燃ごみ】へ



一斗缶 → 【不燃ごみ】へ



ドラム缶 → 販売店へ



ごみの出し方



古紙類

〈リサイクル資源〉

新聞紙の出し方

ステップ1

チラシや雑誌を取り除きます。



チラシは【その他の紙】へ

ステップ2

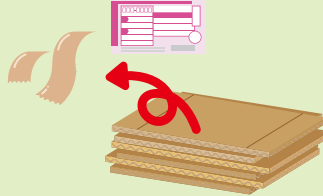
丈夫な紐で十文字に縛ります。



ダンボールの出し方

ステップ1

ガムテープ等は取り除き、折りたたみます。



ステップ2

丈夫な紐で十文字に縛ります。



その他の紙の出し方

丈夫な紐で十文字に縛ります。小さな紙類（名刺、はがき等）が出てこないよう、紙袋に入れます。



一緒にして紐で縛る、  
又は

袋に入れて紐で縛って  
ください。

ティッシュ箱や窓付き  
封筒のビニールは外し、  
【可燃ごみ】へ

シュレッダー紙の出し方

ごみステーション  
には出せません。



直接ビュークリーンおくえつへ  
持ち込んでください。



※紙以外のものが混ざっているとリサイクルできないので他のものと混ぜない（クリップ、ホッチキス針等 注意）

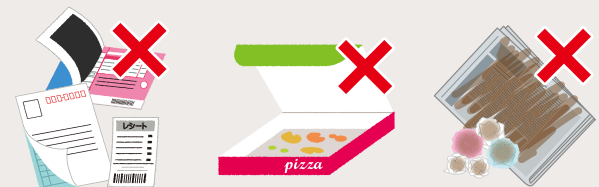
対象品目

ティッシュペーパーの箱、食品の箱、チラシ、カレンダー（金具部分を外す）、封筒、はがき、紙製タグ、ポスター、コピー用紙、トイレトペーパーの芯・ラップ・アルミホイルの芯及び箱（金属部分は外して【不燃ごみ】へ）



対象外

汚れたもの、レシート等の感熱紙、圧着はがき、写真、紙コップ → 【可燃ごみ】へ



紙パックの出し方

ステップ1

中を洗います。



ステップ2

切り開いて、  
乾かします。



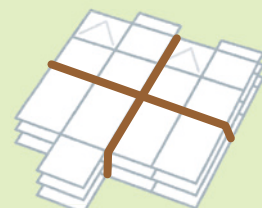
対象外



内側がアルミで加工された  
もの → 【可燃ごみ】へ

ステップ3

丈夫な紐で十文字に  
縛ってください。



ごみ  
ステーション  
への出し方

P1

プラスチック  
資源の出し方

P2

ペットボトル  
缶類・ビン類  
の出し方

P3

古紙類の  
出し方

P4

可燃ごみの  
出し方

P5~P6

不燃ごみの  
出し方

P7~P8

特殊・硬質ごみ  
の出し方

P9~P10

粗大ごみの  
出し方

P10

ビュークリーン  
おくえつへの  
搬入方法

P11

一般廃棄物収集  
運搬許可業者

P12

ビュークリーン  
おくえつで処理  
できないものの  
持ち込み先

P13

エアコン・テレビ・冷  
蔵庫・冷蔵庫・洗濯機  
・衣類乾燥機・家庭用  
パソコン・充電式小  
型家電の出し方

P14~P15

50音順ごみの  
分別早見表

P16~P38



## ステップ1

「材質ごとの大きさの制限」を確認して、制限を超える場合はその大きさに切ってください。この大きさを超えるもの、又は10kgを超えるものは【粗大ごみ】となります。P10を参照してください。

## ステップ2

市が指定、又は推奨のごみ袋に入れてください。※1日3袋まで。※1袋10kgまで。

### 材質ごとの大きさの制限

● 布製品 ● ビニール製品	細長いもの (ゴムホース、ロープ等)	長さ1m以内に切る
	薄くて柔らかい敷物 (タオルケット、毛布、シーツ、テーブルクロス、ビニールシート等)	1m角に切る
	厚くて硬い敷物 (座布団、じゅうたん、玄関マット、風呂マット)	40cm角に切る
	人形・ぬいぐるみ	40cm角以下に限る
● 木材 ● 竹材	細長い棒状のもの (角材、剪定した枝、竹)	太さ8cm以下かつ長さ40cm以下
	分厚い板状のもの (まな板、将棋盤、碁盤、こたつ板、棚板)	厚さ5cm以下かつ40cm角以下
	家具、箱状のもの (イス、卓上ラック、アクセサリケース等)	縦+横+高さの合計が1m以下

### 対象品目

生ごみ、貝・蟹の殻、卵パック、発泡スチロール、ラップ、歯磨き粉や練ワサビ等のチューブ容器、マヨネーズやケチャップ等の絞りだし容器、ヨーグルトやカップ麺の容器及びふた、衣類、かばん、くつ、長靴、落ち葉、剪定した草・枝、紙おむつ、ゴム類など



衣類はなるべく金具を外してください。ただし小さい金具(ファスナーやボタン等)は外さなくてよいです。

ごみステーションへの出し方  
P1

プラスチック資源の出し方  
P2

ペットボトル・缶類・ビン類の出し方  
P3

古紙類の出し方  
P4

可燃ごみの出し方  
P5~P6

不燃ごみの出し方  
P7~P8

特殊・硬質ごみの出し方  
P9~P10

粗大ごみの出し方  
P10

ビュークリーンおくえつへの搬入方法  
P11

一般廃棄物収集運搬許可業者  
P12

ビュークリーンおくえつで処理できないものの持ち込み先  
P13

エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機・衣類乾燥機・家庭用パソコン・充電式小型家電の出し方  
P14~P15

50音順ごみの分別早見表  
P16~P38

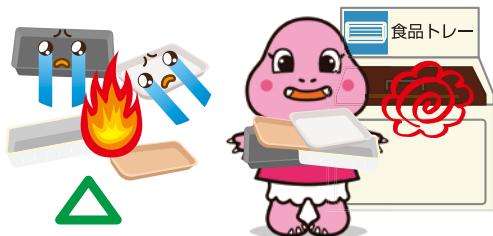


## 注意点

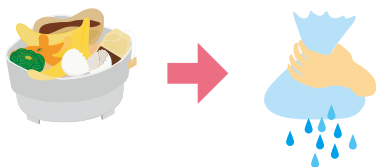
- 汚れていない紙は、「リサイクル資源」として古紙類に出してください。



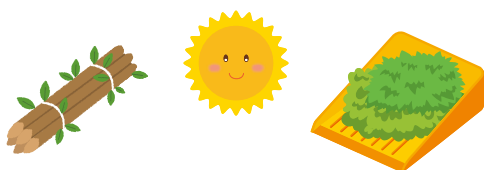
- 食品トレーは、できる限り販売店の回収ボックスに出してください。



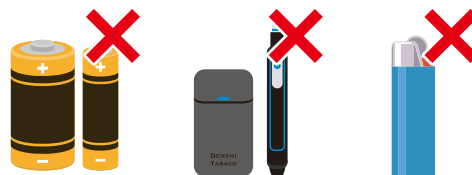
- 生ごみは、必ず水気を切ってください。



- 草や剪定くずは、天日干しで乾かしてください。



- 可燃ごみに乾電池・電子機器・使用済みライター等発火の危険性があるものは、絶対に混ぜないでください。



- マッチ、花火の未使用品は出さないでください。また、燃え殻は完全に水で消火してください。

### ステップ1



### ステップ2



- 油は、廃油処理パックや凝固剤を使用するか布にしみこませて、漏れ出さないようにしてください。



## 注意

## 火災防止にご協力ください！

### 発火原因は電子機器



タンク内から発生した火がごみに引火している様子  
(写真：東京清掃労働組合)

## バッテリー内蔵型の電子機器は、ごみステーションやビュークリーンおくえつに出さないでください！！

バッテリー（リチウムイオン二次電池）は力が加わると発火します。  
電子タバコやモバイルバッテリーを廃棄処分する時は、必ずP15の方法に従ってください。

ごみステーションへの出し方

P1

プラスチック資源の出し方

P2

ペットボトル缶類・ビン類の出し方

P3

古紙類の出し方

P4

可燃ごみの出し方

P5～P6

不燃ごみの出し方

P7～P8

特殊・硬質ごみの出し方

P9～P10

粗大ごみの出し方

P10

ビュークリーンおくえつへの搬入方法

P11

一般廃棄物収集運搬許可業者

P12

ビュークリーンおくえつで処理できないものの持ち込み先

P13

エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機・衣類乾燥機・家庭用パソコン・充電式小型家電の出し方

P14～P15

50音順ごみの分別早見表

P16～P38

ごみの出し方

①不燃ごみ（金属・陶磁器・ガラス類）

ステップ1

「製品ごとの大きさの制限」を確認して、制限を超える場合はその大きさに切ってください。この大きさをを超えるもの、又は10kgを超えるものは【粗大ごみ】となります。P10を参照してください。

ステップ2

細かいものは、市が指定、又は推奨のごみ袋に入れてください。長いものは、紐で縛って出してください。

製品ごとの大きさの制限

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 金属、金物類</li> <li>● 陶磁器</li> <li>● ガラス</li> </ul>	細長いもの (針金、塩ビ管、スキー板等)	長さ1m以内のもの、又はその長さに切ったもの
	平らなもの (波板、金属製ネット等)	1m角以内のもの、又はその大きさに切ったもの
	立体的なもの (壺・植木鉢・ポリタンク等)	縦+横+高さの合計が1m以内

対象品目

ガラス製品(コップ・花瓶など)、陶磁器(急須・湯飲みなど)、鍋、フライパン、包丁、スライサー、泡だて器(手動)、傘、スキー靴、スキー板、安全靴、雪かきスコップ、使い捨てライター、LEDライトなど



注意点

- カミソリやカッターナイフの刃、包丁などは丈夫な袋に入れ、袋の表に「刃物」と表記してください。
- ガラスや割れたコップなどは丈夫な袋に入れ、袋の表に「ガラス」と表記してください。
- 使い捨てライターは、必ず中身を使い切って、他のごみと混ぜずに袋に入れて出してください。
- 油が入っていた容器(ポリタンクや缶等)、ファンヒーター、石油ストーブは必ず油を抜いてください。

ごみの出し方

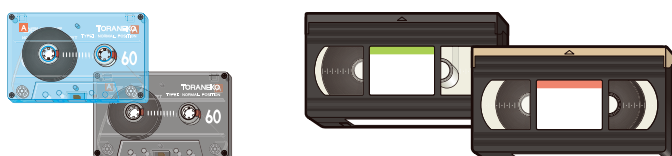
②不燃ごみ（カセットテープ・ビデオテープ）

ステップ1

他の不燃ごみと混ぜられないように、袋を別にしてください。



対象品目



# ③ 不燃ごみ (電源コード有り、又はバッテリーを外した小型家電の本体部分)

## ステップ1

「製品ごとの大きさの制限」を確認してください。  
この大きさを超えるもの、又は10kgを超えるものは【粗大ごみ】となります。P10を参照してください。

## ステップ2

- 電源コード式小型家電の場合、コードを根元から切ってください。(コードは切って【硬質ごみ】へ)
- 乾電池やバッテリーが付属している小型家電の場合、それらを外してください。  
取り外した乾電池及びバッテリーはP9に従って処分してください。

### 製品ごとの大きさの制限

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源コード式小型家電</li> <li>● 電池・バッテリーを外した小型家電の本体部分</li> </ul>	縦+横+高さの合計が1m以内
---	----------------

### 対象品目

掃除機、扇風機、電子レンジ、ファンヒーター、炊飯器、ドライヤーなど



### 注意点

- 電池・バッテリーは**発火の原因**となるため、必ず取り外してください!!

### 対象外

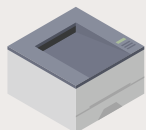
- バッテリーが取り出せないもの  
→ P15の方法で処分



- 家電リサイクル法対象製品  
(エアコン・テレビ・洗濯機・冷蔵庫・  
冷蔵庫・衣類乾燥機)  
→ P14の方法で処分



- レーザープリンター  
→ 下記のリサイクル方法で処分



- スマートフォン・携帯電話・PHS  
→ 販売店の回収ボックス、又は  
下記のリサイクル方法で処分



- 資源有効利用促進法対象の製品  
(デスクトップ本体・ディスプレイ・ノートブックパソコン)  
→ P14の方法で処分



### リサイクルについて

- 小型家電には【有用金属】が多く含まれており、それを取り出して新しい製品に再利用できます。  
ごみステーションに出す前に、下記のリサイクル方法もご検討ください。

#### ① 家電小売店に設置の「小型家電リサイクルBOX」を利用する

小型家電リサイクル協会に登録の家電小売店に設置されています。  
詳しくは右のQRコード、又は下のURLからご確認ください。  
<https://www.sweee.jp/>  
対象となる製品は店舗ごとに異なりますので、店舗に直接確認してください。  
※破損・腐敗の状況によっては受け取りを断られる場合があります。



小型家電リサイクル協会ホームページ

#### ② 宅配回収「リネットジャパンリサイクル(株)」を利用する

全国どこからでも利用可能です。回収依頼はネットからできます。  
詳しくは右のQRコード、又は下のURLからご確認ください。  
<https://www.renet.jp/>



リネットジャパンリサイクル(株)ホームページ

ごみステーションへの出し方

P1

プラスチック資源の出し方

P2

ペットボトル缶類・ビン類の出し方

P3

古紙類の出し方

P4

可燃ごみの出し方

P5~P6

不燃ごみの出し方

P7~P8

特殊・硬質ごみの出し方

P9~P10

粗大ごみの出し方

P10

ビュークリーンおくえつへの搬入方法

P11

一般廃棄物収集運搬許可業者

P12

ビュークリーンおくえつで処理できないもの持ち込み先

P13

エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機・家庭用パソコン・充電式小型家電の出し方

P14~P15

50音順ごみの分別早見表

P16~P38



## ごみの出し方

# ① 特殊ごみ（電池類）

**ステップ1** 使用済みかどうか確認してください。**残量のある電池は、発火の危険性があります！**残量がある場合は、使い切ってください。

**ステップ2** **対象品目かどうか確認してください。**対象外の製品は、下の「対象外」に記載された適切な処理先に持ち込んでください。

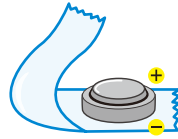
**ステップ3** 使い切りコイン電池の場合は、下図のようにセロハンテープやビニールテープで1個ずつ絶縁してください。**絶縁しないと発火の危険性があります！**

### 絶縁方法

①セロテープやビニールテープを用意してください。



②表と裏(+極と-極)を覆うようにテープを貼り付けます。

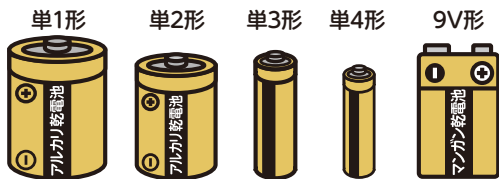


できあがり！

**ステップ4** 他のごみと混ざらないよう、電池だけを透明な袋に入れて出してください。

## 対象品目

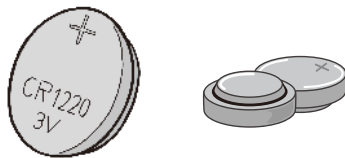
### ① 乾電池（アルカリ、マンガン）



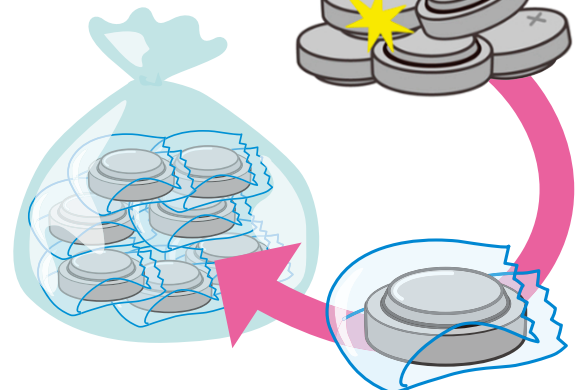
該当する電池には「アルカリ乾電池」、又は「マンガン乾電池」と記載されています。

上記の記載がなく製品名やメーカー名のみの場合、使い切りか充電式かどうか確認してください。使い切りのものが回収対象です。

### ② 使い切りコイン電池・ボタン電池



残量のあるコイン電池・ボタン電池を重ねて放置すると**発火**します!!



表と裏面を覆うようにテープでしっかり絶縁

## 対象外

### ① 充電式電池

- リチウムイオン二次電池
- ニッケル水素 (Ni-MH) 電池
- ニカド (Ni-Cd) 電池
- 自転車用バッテリー

➔(一社)JBRCの回収ボックスへ



JBRC回収BOX  
検索はこちら



このマークが目印です！

- 自動車用バッテリー

➔販売店等へ

JBRCホームページ  
[https://www.jbrc.com/general/recycle\\_kensaku/](https://www.jbrc.com/general/recycle_kensaku/)

## ごみの出し方

# ② 特殊ごみ（蛍光管）

**ステップ 1** 他のごみと混ざらないように、袋を別にして出してください。※1日3本まで

### 対象品目

蛍光管（直管型は1.2m以下）



割れたものは、丈夫かつ中身が見える透明な袋に入れる



### 対象外

- ・LEDランプ
  - ・白熱電球
  - ・ハロゲン電球
- **【不燃ごみ】**へ



## ごみの出し方

# 硬質ごみ

**ステップ 1** 他のごみと混ざらないように、袋を別にして出してください。

### 対象品目

電気のコード、ハンマー、鉄アレイ、ワイヤー、タイヤチェーン、ポンプ、刃物（ナタ、草刈り機の刃）など



### 注意点

- 尖ったもの・刃物など危険なものは、丈夫な袋に入れて袋の表に**【刃物】**など中身を表記してください。

## ごみの出し方

# 粗大ごみ

**ステップ 1** ごみステーションに出せません。**ビュークリーンおくえつ（P11）に直接持ち込んでください。**

**ステップ 2** 「形状ごとの大きさの制限」を確認して、制限を超える場合はその大きさに切ってください。**特に【ブルーシート】・【カーペット】・【じゅうたん】・【枝・木材】は大きさにご注意ください。**軽トラックなどの荷台に載せたごみが、運搬中に落ちないように紐やビニールシートで覆うなどしてください。

### 形状ごとの大きさの制限

箱状（タンス等）	1.1m×1.1m×2.0m以下
棒状（太さ10cm以下）	長さ2.0m以下
板状（厚さ5cm以下）	1.1m×2.0m以下
ロール状、長尺物（反物等）	広げた状態で、2.0m角以下

### 対象品目

布団、マットレス、ベッド、タンス、ソファ、畳、机、自転車、スキー板など



※ まくらは可燃ごみ

### 注意点

- ご自身で持ち込めない場合はP12の【一般廃棄物収集運搬許可業者】に依頼してください。
- 大量に持ち込む場合は、事前に「ビュークリーンおくえつ」にご相談ください。☎ 0779-66-6690
- 早見表で「受取可能」となっていたり、電話で問い合わせたときに「受付可能」と回答されたものであっても、現場職員が実物を見て「施設の処理能力を超える」と判断した場合はお断りします。あらかじめご了承ください。
- 大きさの制限を超えるものや、ビュークリーンおくえつで処理困難物とされるものは、P13の【一般廃棄物処分業許可業者】に依頼してください。

ごみステーションへの出し方

P1

プラスチック資源の出し方

P2

ペットボトル缶類・ビン類の出し方

P3

古紙類の出し方

P4

可燃ごみの出し方

P5～P6

不燃ごみの出し方

P7～P8

特殊・硬質ごみの出し方

P9～P10

粗大ごみの出し方

P10

ビュークリーンおくえつへの搬入方法

P11

一般廃棄物収集運搬許可業者

P12

ビュークリーンおくえつで処理できないものの持ち込み先

P13

エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機・衣類乾燥機・家庭用パソコン・充電式小型家電の出し方

P14～P15

50音順ごみの分別早見表

P16～P38